

寿地区社協の「ふれあいサロンきらく」

この高齢者サロンは、いまから9年ほど前に始まりました。当時、この地区の簡易宿泊所に住む高齢者が部屋に閉じこもりがちになっていることが地区で問題となっていました。そのような人たちに対して、少しでも外出をして他の人と接する機会を持ってもらいたいというのがこのサロンを設立した人たちの強い思いでした。いまでこそ、この活動は利用者と寿地区社協が一緒になってつくりあげていますが、開始からかなりの期間は紆余曲折がありました。ボランティアが辞めてしまう。部屋の中でみんなが喫煙するのでたばこの煙が嫌いな人にはたいへんでした。活動している中で徐々にお互いの信頼関係を築いていきました。利用者も自ら茶碗を洗ったり、部屋の掃除をしたり、喫煙は所定の場所ですますなどしてサロンをみんなで良くしていく形になったのは、ここ2～3年のことです。今ではボランティアも定着しています。

会の内容は、午前11時30分にサロンに参加すると（毎回15～30名程度参加）、テーブルに置かれている箱からお菓子をつまみ、出されたコーヒーや紅茶を飲みながら、談話を楽しみます。そしてボランティアが間に入り話を盛り上げます。12時30分頃カラオケが始まり、それぞれお気に入りの曲を歌います。特に毎回、メニューが変わることはなく、基本的に「カラオケ」、「輪投げ」、「体操」で定着しています。利用者の一人は、「とても気に入っている。みんな自由なのがいい。制約がないのが一番」と、とても満足そうに語ってくれました。みなさんの表情を見ると、生き生きとしており、とても大切な時間を過ごしていると感じられました。ボランティアからは「この地域は、地域

で支えあいながら生きている実感が持てる。みんなと知り合いになりとても楽しい」、「最初は恥ずかしがって参加している人が、いつの間にか大声でカラオケを歌うようになるのが嬉しく、やりがいになる」という声が聞かれました。地区社協としては、このサロンもようやく充実してきており、地域の活動として広く知ってもらい、もっと多くの方々に参加してもらえたいとのことでした。（お話し：寿地区社協 会長 杉本 貴美子さん）



寿地区社協の「ふれあいサロンきらく」

開催日時 毎月第1・第3月曜日の午前11時30分～午後2時30分

場所 寿町「高齢者ふれあいホーム木楽な家」2階 **参加費** 無料

第六地区社協の「ふれあい老人給食会」

このふれあい給食会は、地区の中心部にある山元小コミュニティハウスで行われており、年6回開催されています。高齢者と山元小の児童とが、学校給食と一緒に食べ、楽しい交流のひとつを過ごしています。この給食会の参加対象者は、地区で一人または夫婦で暮らしている高齢者等です。参加している高齢者と児童にはたいへん喜ばれています。この活動は始まって16年が経過しましたが、始まった頃はとてもおおぜいの利用者が参加

していました。その後、資金的な面で厳しくなり参加費を1回100円から200円に値上げしたことや、それまで参加していた高齢者の方が病気などの理由により、参加者数がかなり少なくなった時期もありました。しかし、多くの方に参加してもらうために、参加したことのある方にお知らせのハガキを送ったり、参加費を100円に戻したりしました。その結果、参加者数も次第に増えて現在に至っています。

給食会の当日は、開始の1時間ほど前から、地区の高齢者が思い思いに集まってきます。参加した方に聞くと、「子供やおおぜいのみなさんとお会いできるのが何よりも楽しい」、「自分の孫がこの小学校2年生で、ここで一緒に食事をするのを楽しみにしています」という声が聞かれ、この会を毎回、心待ちにしているのを感じました。平均すると50名ほど（ボランティアを除く）の参加があります。高齢者と子供たち間で会話がはずんでいます。食事の後は、子供たちからリコーダーの演奏や歌などのプレゼントがあり、とてもなごやかで楽しい雰囲気になります。この食事会がきっかけで、参加した高齢者と子供たちが町中で出会うと挨拶を交わしたり、年賀状のやりとりをしたりすることもあるそうです。この給食会は地域の人たちをつなぐための大切な活動の一つとなっています。地区社協としては、これまでこの会に参加したことのない方々など、もっとおおぜいの高齢の方々に参加いただきたいとのことでした。

（お話し：ふれあい老人給食会 代表 岩田 美知子さん）



第六地区社協の「第六地区ふれあい老人給食会」

開催日時 不定期、正午～午後1時30分

場所 山元小コミュニティハウス

参加費 100円

平成20年度 横浜市中区社会福祉協議会 事業計画

1. 福祉の啓発・福祉教育のための事業

- ①福祉の啓発、広報活動
- 第24回中区社会福祉大会
 - 中区社協メールマガジンの配信
 - 会員への情報提供
 - 各種福祉関係事業・行事への協力

- ②福祉教育の推進
- 福祉教育の相談調整・支援
 - 福祉教育推進セミナーの開催
 - 先生のための福祉講座
 - 福祉教育エリア別連絡会
 - 夏休み特別課外授業
 - 福祉用具の整備

2. 住民の主体的活動への支援のための事業

- ①地区社協活動の支援
- 地区社協活動助成金の交付
 - 地区社協研修会の実施
 - 各地区社協間の情報交換
 - 地区社協カルテの活用
 - 中区地域福祉保健計画に基づいた事業
- ②中区福祉保健活動拠点及び中区ボランティアセンターの運営
- 福祉保健活動拠点の提供
 - 利用調整会議の開催
 - ボランティアの相談、登録、斡旋
 - ボランティア情報紙の発行
 - ボランティアセンター運営委員会の開催
 - ホームページでの情報提供
 - ボランティア講座の開催
 - 善意銀行の運営
 - 災害ボランティア連絡会議の運営
 - 災害ボランティア養成講座の開催
- ③地域ケアプラザとの連携・支援
- コーディネーター会議および研修会の開催
 - 地域支えあいネットワーク事業への支援
 - 地域包括支援センターとの連携
- ④区社協の体制強化
- 理事会・評議員会の開催
 - 各種部会の開催
- ⑤その他
- 中区社会福祉協議会配分金助成事業（横浜ふれあい助成金との統合）

3. 当事者の組織化、社会参加促進のための事業

- ①高齢者福祉
- 介護保険関係支援事業
 - 敬老月間各種事業への取り組み
- ②障がい者福祉
- 中区障害者団体連絡会（区障連）への支援・協力
- 地域防災訓練への参画
 - ポレポレまつり
 - 行政への要望陳情活動への支援
 - 各種イベントへの参加支援
 - ポレポレグッズの販路拡大支援
 - 障害者週間キャンペーンの実施
- 障がい児者余暇活動の実施・支援
- 中区障がい児サマースクール2008の開催
 - 中区障がい児サマーキャンプの実施
 - 『なかまりんキッズ』の運営
 - 『とらいあんぐる』実施協力
- 精神保健福祉関係支援事業
- 中区障害者相談支援事業地域生活支援会議担当者会議への参加
 - 精神保健福祉普及啓発講座の開催
 - 中区精神保健福祉連絡会への参加
 - 『くつろぎの部屋』の運営・支援
 - 『すみれくらぶ』の運営・支援
- 各種委員会・運営委員会への参加

4. 相談・情報提供機能充実のための事業

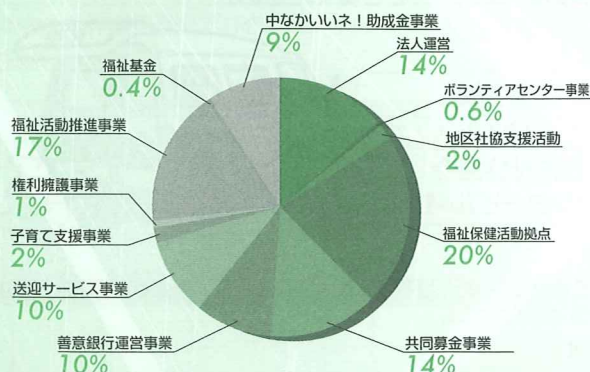
- ①外出・社会参加の支援
- 中区送迎サービス・横浜市外出支援サービス
- ②子育て支援関係事業
- 横浜子育てサポートシステム入会説明会
 - 横浜子育てサポートシステム会員研修会等
 - 横浜子育てサポートシステム会員交流会
- ③権利擁護事業
- 中区社協あんしんセンターの運営
 - 関係機関との連携による研修会の開催
- ④生活福祉資金貸付事業
- 生活福祉資金貸付事業
 - 要保護世帯向け長期生活支援資金事業
 - 生活福祉資金貸付調査委員会
- ⑤交通遺児援護事業
- 交通遺児見舞金・激励金の支給

5. その他

- 7団体事務の運営

平成20年度 一般会計予算内訳

(単位：円)



経理区分	平成20年度
法人運営	9,156,500
ボランティアセンター事業	400,000
地区社協支援活動	1,218,500
福祉保健活動拠点	14,255,200
共同募金事業	9,120,000
善意銀行運営事業	6,550,000
送迎サービス事業	6,373,000
子育て支援事業	1,404,186
権利擁護事業	578,720
福祉活動推進事業	11,290,000
福祉基金	300,000
中なかいいね！助成金事業	6,000,000
合計	66,646,106

ボランティア情報

くわしいことは中区ボランティアセンターまで
お問い合わせください。

■ 活動センターでのサポートボランティア

内容概要	自主製品製作のサポート、外出サポート、話の聞き役など
日時	月～金 10:00～16:00の間でボランティアさんの都合のよい時間帯。
場所	チャレンジ新生 中区弁天通
謝金	半日500円、1日1000円 (昼食はボランティアさんが自身で用意)
その他	できれば女性の方を希望

■ 作業・給食ボランティア

内容概要	● 作業ボランティア リメイク・染色・リサイクル等の作業手伝い ● 給食ボランティア 一緒に調理し、一緒に食べていただく
日時	月～金 9:00～13:00
場所	風のバード 中区寿町
謝金	交通費込みで1000円

■ 下校付添介助（学校支援員）

内容概要	上菅田特別支援学校のスクールバスが小港バス停に到着するので、中3男子（体重20kg位）をバギーに乗せて本牧元町の祖父の家まで（徒歩30分ほどの距離）送り届ける。雨の日はタクシー利用。
日時	毎週火曜日 16時ごろ
場所	小港から本牧元町まで
謝金	学校支援員の規定による

■ 買い物付添ボランティア

内容概要	現在腰痛のため1人で買い物に行けないので、買い物に同行・付添をお願いしたい。（バスで往復。杖・車いすは使っていない。）
日時	月・木のいずれかで。 時間はボランティアさんにあわせる。
場所	南区中村町
謝金	交通費実費弁償。1回につき500円。
その他	できれば女性の方を希望

お問い合わせ先

〒231-0023 中区山下町2 産業貿易センタービル 4階

電話 681-6664 FAX 641-6078 E-mail info@nakasha.net

送迎サービスボランティア募集

中区社会福祉協議会では区内にお住まいの高齢者や身体の不自由な方々が通院や外出をする際に、運転や付添・介助をお手伝いする「送迎サービス事業」を送迎ボランティアグループ「葦の会（あしのかい）」のご協力により実施しています。

送迎ボランティアグループ「葦の会」では「送迎サービス事業」に協力していただける方を募集しています。

なお、道路運送法の改定に伴い、送迎ボランティアとして活動いただく前に福祉活動の中でハンドルを握る時に必要な知識と技術を考えていくことを目的に「福祉移動サービス研修」を修了していただく必要があります。

（自動車二種免許をお持ちの場合などは免除となる場合があります。）

横浜移動サービス協議会では下記の日程で「福祉移動サービス研修会」を実施します。

詳細は横浜移動サービス協議会ホームページ（<http://www.yokohama-ido.jp/>）をご覧ください。

平成20年度福祉移動サービス研修会（国土交通省認定）

A	安全運転講習 (実習)	平成20年5月17日(土)	戸塚自動車学校 (相鉄弥生台駅より徒歩15分)
B	移動支援講習 (講義)	平成20年5月24日(土)	中区社会福祉協議会 (産業貿易センタービル4階)



※移動支援講習Aと安全運転講習Bの2日間の受講が必要です。

※本研修を受講する際、参加料（9,000円）がかかりますが、「葦の会」会員として活動していただける場合は中区社会福祉協議会で負担いたします。詳しくは中区社会福祉協議会ボランティアセンター（681-6664）にお問い合わせください。

※定員に達し次第締め切りとなりますので、お早めの申し込みをおねがいいたします。